

## 倍 和博ゼミナール【経営-14クラス】

【**題目**】会計とディスクロージャー:会計理論の探求

【**到達目標**】・会計理論形成のプロセスを理解する

・現代の企業が直面する会計問題を検証する

【**講義内容**】近年、会計をとり巻く環境は著しく変化している。本ゼミナールは、こうしたさまざまな会計の変化を理論的な側面から考察することを目的とし、ディスクロージャーの観点を中心にコーポレート・ガバナンスやステークホルダーとの関係に焦点をあてながらあたらな会計の体系を模索していく。具体的には、基礎的な会計理論の研究から取り掛かり、新たな会計問題を研究テーマとして設定して現代会計の直面する諸課題に取り組む。

【**授業計画**】

第1回 ガイダンス

第2回 問題提起と課題の検証(1)

第3回 問題提起と課題の検証(2)

第4回 問題提起と課題の検証(3)

第5回 問題提起と課題の検証(4)

第6回 問題提起と課題の検証(5)

第7回 問題提起と課題の検証(6)

第8回 問題提起と課題の検証(7)

第9回 問題提起と課題の検証(8)

第10回 問題提起と課題の検証(9)

第11回 問題提起と課題の検証(10)

第12回 問題提起と課題の検証(11)

第13回 問題提起と課題の検証(12)

第14回 問題提起と課題の検証(13)

第15回 総括

【**教科書**】授業時に指示する。

【**参考文献**】授業時に紹介する。また、適宜、プリントや資料を配布する。

【**評価方法**】出席、発表・取組状況などにより総合的に評価する。

【**履修の条件**】関連科目をすでに履修しており、会計や財務に興味のある積極的な学生を歓迎する。

【**聴講生・科目等履修生受入**】否

【**他学科生・他専攻生受入**】可

【**他学部生受入**】否

【**当該科目に関連する開設科目**】簿記原理、会計学原理、財務会計論、管理会計論、税務会計論、会計監査論、原価計算論

【**使用言語**】日本語

【**担当者からの一言**】幅広い知識を身につけるために、毎回の講義内容の予備知識的学習を必ず行っておくよう心掛けてください。

【**身に付くように意識している汎用的能力**】

知的好奇心	◎
本質を理解する力	◎
論理的に考える力	◎
多様性を理解する力	◎
チームワークよく成し遂げる力	◎
様々な人と対話する力	◎
他者の立場と痛みを感じる力	○
意志や情報を発信する力	◎
自ら行動する力	◎
自己を受け止める力	◎
自己反省する力	○
自信を生み出す力	◎